



RRCJ

The Resilience Research Council of Japan

ISO/TC292

2015年9月10日

Yoshihiro Kohno

ISOはセキュリティに関する新しいTCを設置

- ISOの技術管理評議会(TMB)は、現在ある3つの作業(社会セキュリティに関するTC223、不正防止対策及び管理に関するTC247、民間警備会社運用の品質マネジメントシステムに関するTC284をまとめ、新しい技術委員会(TC)292を設置する。
- TC292の公式な活動開始日は2015年1月1日からで、これに伴い、前述の三つのTCは解散し、その作業はTC292に組み込まれる。
- TC292の業務範囲は、セキュリティとレジリエンス分野の標準化で、一般的なセキュリティ・マネジメント、事業継続マネジメント、レジリエンスと緊急事態管理、不正対策とコントロール、セキュリティ・サービス、国土安全保障を含むがこれに限定されない。
- リスクマネジメントに関するTC262や贈賄防止マネジメントシステムに関するTC278など、その他のISO委員会が開発しているセクター固有のセキュリティプロジェクトは扱わない。

ISO/TC223 から ISO/TC292

■ ISO/TC 223 社会セキュリティ の業務範囲

本委員会は、社会セキュリティ、すなわち、意図的及び意図的でない人間の行動、天災、技術的不具合に起因する事故、緊急事態、災害から社会を守り、それらに対処することの向上を目的とした国際規格を開発する。

■ ISO/TC 292 セキュリティとレジリエンス の業務範囲

セキュリティとレジリエンス分野の標準化で、一般的なセキュリティ・マネジメント、事業継続マネジメント、レジリエンスと緊急事態管理、不正対策とコントロール、セキュリティ・サービス、国土安全保障を含むがこれに限定されない。

TC223 の文書

		発行	検討中
JIS Q22300:2013	社会セキュリティ: 用語	○	
JIS Q22301:2013	事業継続マネジメントシステム: 要求事項	○	
ISO 22311:2012	ビデオサーベイランス	○	
ISO 22313:2012	BCMS: ガイドライン	○	
ISO 22315:2014	集団避難	○	
ISO 22316	組織のレジリエンス: 原則とガイドライン		CD
ISO 22317	BCMS: 事業影響度分析(BIA)		DTS
ISO 22318	BCM: サプライチェーン継続のためのガイダンス		DTS
JIS Q22320:2013	緊急事態管理 危機対応に関する要求事項	○	
ISO 22322:2014	警報システム	○	
ISO 22324:2014	カラーコードによる警報	○	
ISO 22325	緊急事態管理能力の把握		DIS
ISO 22326	認定されたハザードと施設の監視		WD
ISO 22397:2014	相互運用のガバナンスについての協力合意の指針	○	
JIS Q22398:2014	演習の指針	○	

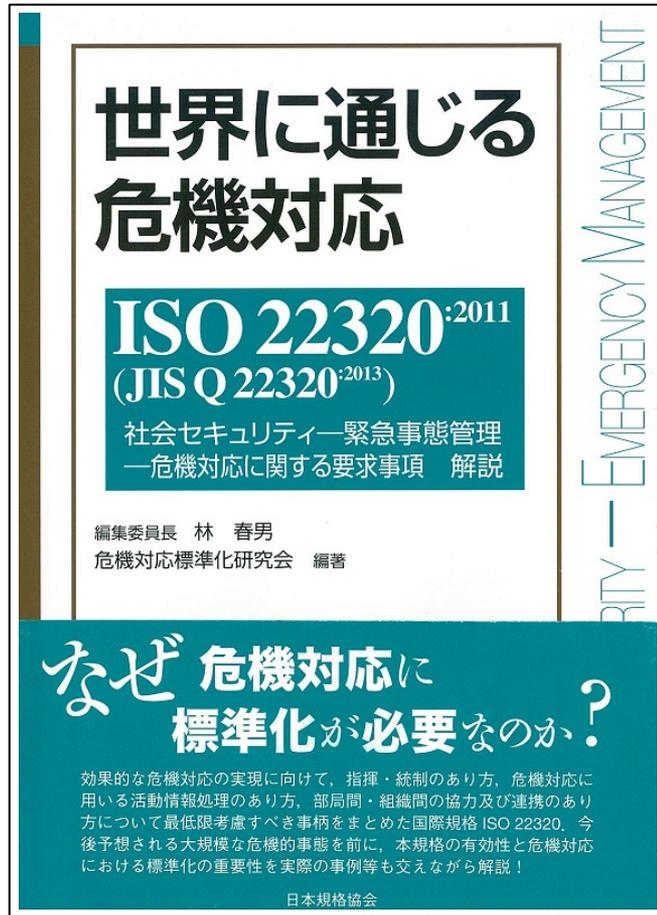
TC292 になり、追加された文書

		発行	検討中
ISO 12931:2012	材料・商品の偽造対策のためのパフォーマンス基準	○	
ISO 14298	グラフィック技術：セキュリティ印刷プロセスのマネジメント		CD
ISO 16678:2014	偽造や不正取引を阻止するためのオブジェクト識別システム間の相互運用性を確立するためのガイドライン	○	
ISO 17021:2014	適合性評価：BCMSの審査及び認証のための能力の要件	○	
ISO 18482	セキュリティマネジメントシステム：詐欺リスク評価の指針		WD
ISO 18641	製品の詐欺対策とコントロール 用語		CD
ISO 18788	民間のセキュリティ運用のマネジメントシステム		DIS
ISO 19564	製品の詐欺対策とコントロール 一般原則		新提案
ISO 19998	物品税スタンプの内容、セキュリティ、および発行の要件事項		新提案
ISO 28000:2007	SCのためのセキュリティ・マネジメントシステムの仕様	○	
ISO 28001:2007	評価及び計画を実施するための最適実施手順	○	
ISO 28002:2011	SC回復法の開発ーガイドを備えた必要要件	○	
ISO 28003:2007	SCセキュリティ・マネジメントシステムの監査及び認証を提供する機関の要求事項	○	
ISO 28004:2007	ISO 28000の実施のための指針	○	
ISO 34001	セキュリティ・マネジメントシステム		CD

レジリエンス協会としての対応は

- BCMS関係は、現活動を継続する
- ISO 22320は、普及活動を継続する。
- ISO 22325は、普及活動を始める。
- その他のISO文書については、理事会で対応を検討する

ISO 22320



世界に通じる危機対応 ISO 22320:2011 (JIS Q 22320:2013) 社会セキュリティー緊急事態管理— 危機対応に関する要求事項 解説

編集委員長 林 春男
危機対応標準化研究会 編著
出版 日本規格協会
定価 3,200円(税抜)
2014年5月19日発行

ISO 22325

- **Societal security — Emergency management — Guidelines for emergency management capability assessment**
- **緊急事態管理能力の把握（評価？）**

- **Indicators**
 - a) leadership and competence**
 - b) resource management**
 - c) information and communication**
 - d) risk assessment**
 - e) incident response**
 - f) coordination and cooperation**
 - g) emergency response planning**
 - h) Exercise**
 - i) hazard mitigation**

ISO 22325

Level	leadership and competence
Level 1	Emergency management objectives have been defined.
Level 2	The emergency management objectives have been harmonized with objectives of the organization.
Level 3	Procedures have been implemented to learn from incidents, near misses, exercises and tests. Leadership has been involved in exercises.
Level 4	The leadership has approved an emergency management policy as well as a long term strategic plan which anticipates future threats.